

作業名	ブドウの房づくり	作業期間	5月の下旬から6月上旬
圃場位置	山梨市	作業環境	○トイレ：圃場 ○休憩場所：作業場
利用者の声	○初めての作業でしたが頑張りました。		
農業者の声	○肩の取り残しや房の長さも長いものが見られました。作業は急ぐことなく、支援者がきちんと指導や手直しをする必要があります。		
作業・支援内容			
①		○種ありブドウの場合は、房の一番下を1cm取る。この時、親指と人差し指ではさみ、はみ出さないくらいにつまむことを目安とするなどを説明した。	
②		○ブドウの房づくりをする（房の一番下を1cm除去、そこから上を10cmくらい残す。）。治具を使うと長さの目安となるが、作業がやりづらくなったり、作業効率が低下する場合もあるが、確実にできるメリットはある。	
③		○写真のように肩が揃った部分から上は粒を取る。そろった肩から下12から13段残すことを目安とする。（この長さが10cm程度である。）	
④		○肩の花房を除去する。写真のように、肩の花房であるこの目印は、花房の根元に三角の茶色の表皮がついているのでそれを見て判断する。	